

九州

九州の景況は、個人消費、住宅建築がやや弱含んだものの、輸出が回復に向けた動き、生産活動が持ち直すなど、**持ち直し**。

個人消費は、衣料品や飲食料品を中心に大型小売店販売が減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。**住宅建築**は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、やや弱含み。**設備投資**は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直しの動き。**公共工事**は、独立行政法人等が減少したものの、国、県、市町村が増加するなど、横這い。**輸出**は、繊維製品、化学製品が減少したものの、半導体、電気機械、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。

生産活動は、化学、金属製品が減少したものの、鉄鋼、電気機械、輸送機械が増加するなど、持ち直し。**観光**は、外国人客が増加するなど、上向き。**雇用**は、建設業や宿泊業・飲食サービス業を中心に新規求人数が増加するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								